

アリの生活の研究

熊本市立出水小学校 3年 平田 賢哉

1 研究の目的

ぼくはこん虫が好きなので、いつも近くにいるアリの生活を調べてみようと思った。



2 研究の方法

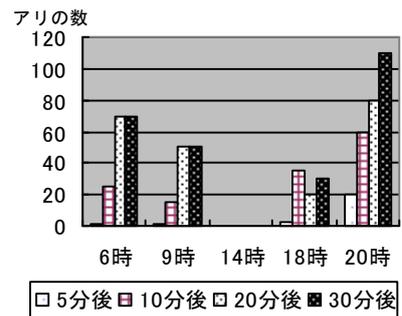
- (1) アリはどのようなえさが好きなのか調べる。
- (2) アリが活動するのに好きな時間があるのか調べる。
- (3) 明るい場所と暗い場所ではどちらが好きなのか調べる。
- (4) アリはどのようにして、巣を作るのか調べる。



3 研究の結果

(1) エサに集まったアリの数調べ

- アリは体より大きなエサも運び、ポテトチップスが一番人気だった。
- 気温が高かった日は、全く来なかった。それは、昼過ぎで暑かったからなのか、朝からエサを食べておなかいっぱいになったからなのか、アリは時間によってアリの行動がちがうのだろうか。

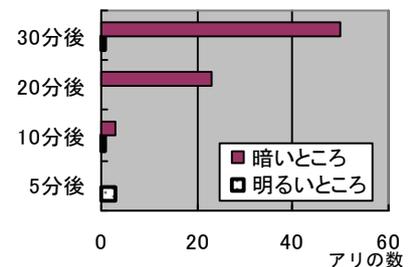


(2) アリの好きな時間調べ

- 午後8時、午前6時、午前9時の順にアリが多く集まった。明るさと関係があるのだろうか。

(3) アリの好きな場所比べ

- 暗い所の方がアリの数が多かった。
- 暗い所も段ボールの箱を外したら、アリの数は少なくなった。アリは、明るい所よりも暗い所の方が好きなようだ。



(4) アリの巣作り

- しゃっかくで周りを調べ、2時間後に巣作りを始めた。あごで土をくわえて土を外に出していた。バケツリレーのようにアリからアリへ土をわたし、協力していた。横向きに作った後、下向きに巣を広げていた。

4 研究の考察

- (1) すきなもの ・ポテトチップス・夜・暗い所
- (2) 巣の作り方 ・土を出すときは、あごで運ぶ。
・リレーのように仲間と協力しながら運ぶ。
・巣は、横向きに作った後、下向きに広げる。
- (3) 気付いたこと ・よく動き、力持ちである。

